

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <https://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部 財務部長

(氏名) 力武 洋介 (TEL) 03-3913-6134

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日 2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	28,785	0.4	1,323	18.2	2,049	△3.6	1,330	3.2
2019年3月期第2四半期	28,670	9.3	1,119	△9.6	2,125	△18.1	1,289	△30.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,663百万円(148.7%) 2019年3月期第2四半期 668百万円(△73.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	60.46	—
2019年3月期第2四半期	58.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	73,051	44,874	56.4
2019年3月期	73,572	43,958	54.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 41,194百万円 2019年3月期 40,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2020年3月期	—	19.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	21.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,700	3.8	2,800	△5.8	4,850	2.4	3,000	7.3	136.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	23,611,200株	2019年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,601,970株	2019年3月期	1,600,792株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	22,009,840株	2019年3月期2Q	22,094,846株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では、中国の景気減速や世界的な貿易摩擦の長期化などが懸念され、景気の先行きには不透明感が増してまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画をベースに、国内外で収益力強化、収益基盤の構築に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、塗料関連事業の復調等を受け287億8千5百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

損益面につきましては、固定費増加の影響があるものの、一部原材料の価格低下や経費低減策の推進により、営業利益は13億2千3百万円（前年同期比18.2%増）となりました。経常利益は、持分法による投資利益の減少、為替の影響等により20億4千9百万円（前年同期比3.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億3千万円（前年同期比3.2%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[塗料関連事業]

当セグメントの業績につきましては、工事関連売上の増加に加え、一部原材料の価格低下等により前年同期を上回る結果となりました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料は復調傾向にあるものの前年同期を下回りました。一方、工事関連売上の集合住宅大規模改修工事につきましては、前年同期比6.3%増となり、塗料関連事業の増収増益に貢献いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は82億3千3百万円（前年同期比2.2%増）、セグメント利益は1億6千万円（前年同期比52.9%増）となりました。

[自動車製品関連事業]

当セグメントの業績につきましては、売上高は前年同期並みにとどまった一方、一部原材料の価格低下や経費低減策の推進等によりセグメント利益は前年同期を上回りました。

品種別売上高につきましては、主力製品の吸・遮音材は、前年同期比2.8%増と伸張を継続しました。また、市場構造・製品構成の変化等から、防錆塗料等の塗材は前年同期を上回った一方、制振材や金型等その他売上は前年同期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は205億4千5百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益は11億5千9百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

[その他]

保険代理業の売上高は7百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億2千1百万円減少し、730億5千1百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少8億8千8百万円、電子記録債権の減少8億1千5百万円、有形固定資産の増加6億5千万円、投資有価証券の増加5億8千6百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億3千7百万円減少し、281億7千6百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少10億9千万円、借入金の減少5億1千4百万円、繰延税金負債の増加2億5千6百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億1千6百万円増加し、448億7千4百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加8億8千8百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億7千7百万円、為替換算調整勘定の減少2億2千4百万円によるものです。自己資本比率は1.7%増加し、56.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1千万円増加し、76億5千6百万円となりました。

営業活動による資金は、31億8千7百万円の収入（前年同期比6億5千7百万円の減少）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益20億8千2百万円、売上債権の減少額16億7千1百万円、仕入債務の減少額14億4千1百万円、利息及び配当金の受取額5億9千6百万円によるものです。

投資活動による資金は、17億9千3百万円の支出（前年同期比21億4千万円の減少）となりました。この主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出18億9千7百万円によるものです。

財務活動による資金は、12億8千6百万円の支出（前年同期比1千4百万円の増加）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出7億5千万円、配当金の支払額4億3千9百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,662	7,673
受取手形及び売掛金	12,021	11,133
電子記録債権	3,888	3,072
商品及び製品	1,477	1,408
仕掛品	435	496
原材料及び貯蔵品	1,221	1,174
その他	1,170	838
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	27,872	25,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,294	8,492
機械装置及び運搬具（純額）	9,262	8,928
土地	4,695	4,710
建設仮勘定	1,086	2,217
その他（純額）	2,041	1,681
有形固定資産合計	25,380	26,031
無形固定資産		
その他	1,085	1,053
無形固定資産合計	1,085	1,053
投資その他の資産		
投資有価証券	17,311	17,898
長期貸付金	323	297
繰延税金資産	126	207
その他	1,512	1,815
貸倒引当金	△41	△44
投資その他の資産合計	19,232	20,173
固定資産合計	45,699	47,258
資産合計	73,572	73,051

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,748	7,658
電子記録債務	3,772	3,412
短期借入金	2,486	2,684
リース債務	26	48
未払法人税等	245	304
役員賞与引当金	89	-
その他	4,423	4,743
流動負債合計	19,793	18,850
固定負債		
長期借入金	5,222	4,510
リース債務	93	62
退職給付に係る負債	3,965	3,901
繰延税金負債	498	754
その他	40	96
固定負債合計	9,821	9,325
負債合計	29,614	28,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,237	4,237
利益剰余金	28,146	29,034
自己株式	△745	△746
株主資本合計	36,391	37,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,036	4,313
為替換算調整勘定	△136	△360
退職給付に係る調整累計額	△41	△37
その他の包括利益累計額合計	3,858	3,915
非支配株主持分	3,708	3,680
純資産合計	43,958	44,874
負債純資産合計	73,572	73,051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	28,670	28,785
売上原価	22,978	22,834
売上総利益	5,692	5,951
販売費及び一般管理費	4,573	4,627
営業利益	1,119	1,323
営業外収益		
受取配当金	151	150
持分法による投資利益	880	674
その他	80	85
営業外収益合計	1,112	911
営業外費用		
支払利息	52	41
為替差損	46	134
その他	7	9
営業外費用合計	105	184
経常利益	2,125	2,049
特別利益		
固定資産売却益	5	5
受取保険金	0	-
投資有価証券売却益	9	60
特別利益合計	15	65
特別損失		
固定資産処分損	67	32
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	67	32
税金等調整前四半期純利益	2,073	2,082
法人税等	436	433
四半期純利益	1,636	1,649
非支配株主に帰属する四半期純利益	346	318
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,289	1,330

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,636	1,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△437	278
為替換算調整勘定	△264	△93
退職給付に係る調整額	21	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△288	△175
その他の包括利益合計	△967	13
四半期包括利益	668	1,663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	456	1,387
非支配株主に係る四半期包括利益	211	275

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,073	2,082
減価償却費	1,729	1,791
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△82	△57
受取利息及び受取配当金	△177	△181
支払利息	52	41
持分法による投資損益(△は益)	△880	△674
固定資産売却損益(△は益)	△5	△5
固定資産処分損益(△は益)	67	30
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	△60
受取保険金	△0	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,373	1,671
たな卸資産の増減額(△は増加)	111	45
仕入債務の増減額(△は減少)	△724	△1,441
その他	199	△325
小計	3,726	2,916
利息及び配当金の受取額	781	596
利息の支払額	△44	△24
保険金の受取額	0	-
法人税等の支払額	△619	△301
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,844	3,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,876	△1,897
有形及び無形固定資産の売却による収入	12	25
投資有価証券の取得による支出	△7	△4
投資有価証券の売却による収入	11	81
貸付けによる支出	△5	△5
貸付金の回収による収入	-	15
その他	△68	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,933	△1,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	140	257
長期借入れによる収入	300	-
長期借入金の返済による支出	△839	△750
自己株式の取得による支出	△242	△0
配当金の支払額	△397	△439
非支配株主への配当金の支払額	△178	△301
その他	△54	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,272	△1,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28	△96
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,390	10
現金及び現金同等物の期首残高	7,743	7,645
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,352	7,656

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,057	20,605	28,663	6	28,670	—	28,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	—	1	△1	—
計	8,059	20,605	28,665	6	28,672	△1	28,670
セグメント利益	105	1,010	1,115	3	1,119	—	1,119

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,233	20,545	28,778	7	28,785	—	28,785
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	—	1	△1	—
計	8,234	20,545	28,780	7	28,787	△1	28,785
セグメント利益	160	1,159	1,319	3	1,323	—	1,323

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。